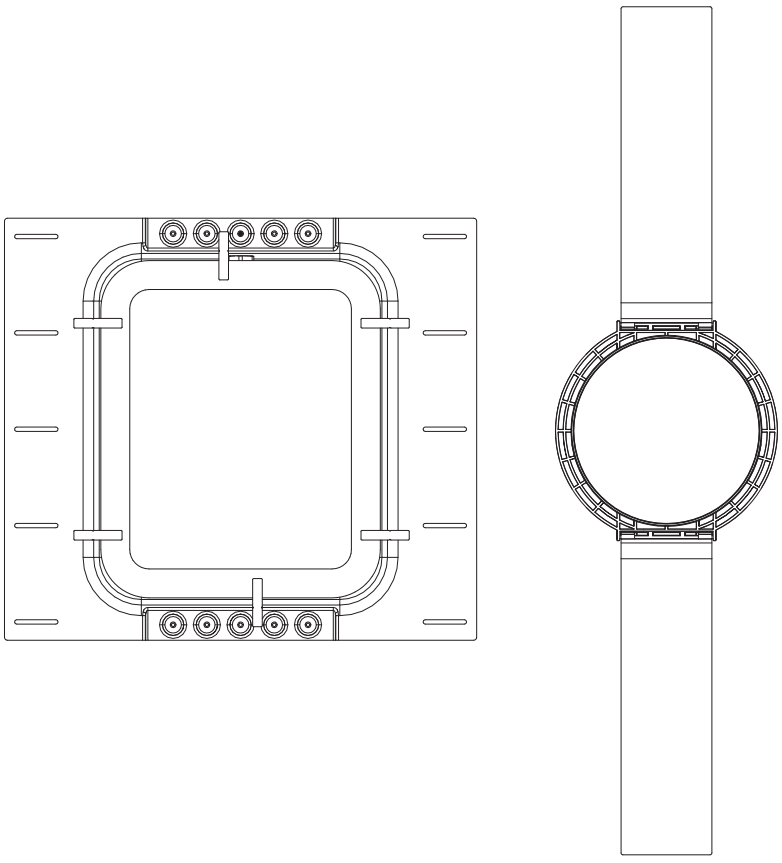
クイックスタートガイド

JP



Back Can S
Steel Back Can for PCI and QCI In-Ceiling Loudspeakers

PMK 8
Pre-Mount Kit for QCI and PCI 8" In-Ceiling Loudspeakers

PMK 6
Pre-Mount Kit for QCI and PCI 6" In-Ceiling Loudspeakers

PMK 3
Pre-Mount Kit for QCI 3" In-Ceiling Loudspeakers

V 1.0

TANNOY

JP 安全にお使いいただくために





注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。
14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。
15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。
18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。
19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。
20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。
21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

前書き

インストールアプリケーション用の Tannoy デュアル同心インシーリングスピーカー用のこのアクセサリをご購入いただきありがとうございます。

Back Can S は、PCI および QCI 天井埋め込み型スピーカー用のオプションのスチール製バック缶です。

PMK 3 は、QCI 3 天井埋め込み型スピーカー用のオプションのプリマウントキットです。

PMK 6 は、PCI および QCI 6" 天井埋め込み型スピーカー用のオプションのプリマウントキットです。

PMK 8 は、PCI および QCI 8" 天井埋め込み型スピーカー用のオプションのプリマウントキットです。

PMK 6 および PMK 8 キットは、Back Can S の有無にかかわらず使用できます。

Back Can S は、PMK 6 または PMK 8 キットの有無にかかわらず使用できます。

各アクセサリは個別に入手でき、このクイックスタートガイドはそれらすべてをカバーしています。

開梱

すべての Tannoy 製品は、出荷前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一破損した場合は、販売店に通知し、すべての配送資材を保管してください。販売店は返送を要求する場合があります。

安全上の注意

Tannoy は、これらのスピーカーアクセサリの不適切な取り付けによって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

警告: この手順では、保護メガネや手袋などの個人用保護具を使用する必要があります。

警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、パワーアンプがオフになっていることを確認してください。

警告: 選択した場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。

JP

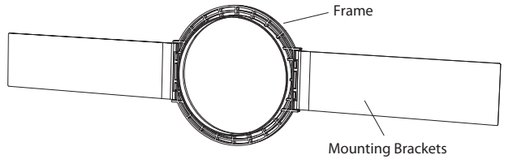
製品の機能の識別

PMK プレマウントキット

PMK 3 は QCI 3 に使用されます

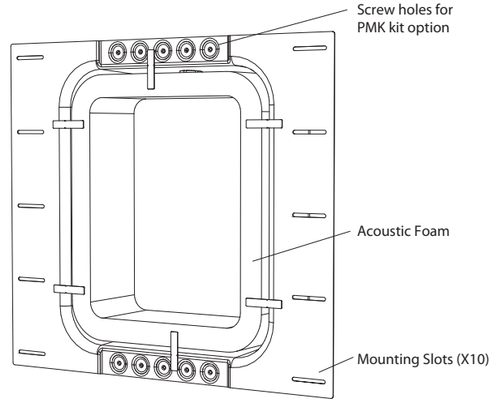
PMK 6 (以下に表示) は、PCI および QCI 6" スピーカーに使用されます

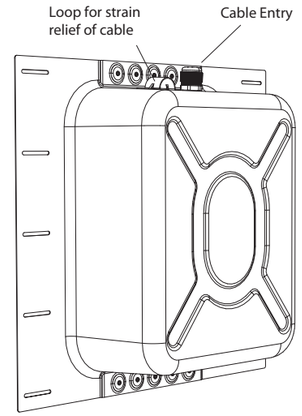
PMK 8 は、PCI および QCI 8" スピーカーに使用されます



戻ることができます S

PCI および QCI インシーリングスピーカー用のスチールバック缶





インストールガイド

バック缶の取り付け

警告: この手順では、保護メガネや手袋などの個人用保護具を使用する必要があります。

警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、パワーアンプがオフになっていることを確認してください。

警告: 選択した場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。

Back Can S は、PCI および QCI 6DC/8DC 天井埋め込み型スピーカーに使用できるオプションのバック缶です。

以下の手順では、乾式壁/石膏ボードがまだ取り付けられていない、中央が 16 インチの一般的な 2" x 6" の天井へのバック缶の取り付けについて説明します。

バック缶と乾式壁を取り付けた後、PCI と QCI 6DC/8DC 天井スピーカーを配線して取り付けることができ、壁の塗装と仕上げの際にペイントマスクを追加できます。

手順

以下の手順を、表示されている順序で実行してください。開始する前に、すべての指示をお読みください。

1. リスニング環境とオーディオシステムに最適な音響性能を提供し、実用的で見た目にも美しいスピーカーの適切な取り付け位置を見つけます。
2. バック缶を天井の根太の間の選択した位置に慎重に移動し、スピーカーワイヤーがケーブルグランドに入るのに十分なスペースを確保して、希望の高さまで持ち上げます (図 1)。
3. バック缶が鉛直で水平であることを確認してから、スタッドごとに 5 本のネジまたは釘を使用してバック缶を天井の根太に取り付けます。

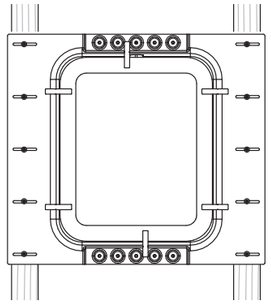


図 1 根太の間にバック缶を取り付ける

バック缶の配線

警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。

スピーカーワイヤーの接続は、バック缶のケーブルエントリーグランドに行われます。ケーブルがケーブルグランドに入る前にケーブルを固定するためのループが用意されています。

1. スピーカーワイヤーを付属のケーブルループに 1 回巻き付け、ケーブルをケーブルグランドに通してバック缶に入れ (図 2)、バック缶内の音響フォームを通過します。その時が来たときに接続を確立するために十分なたるみを残してください。ケーブルグランドを締め、スピーカーケーブルを締めて、動作中に動いたりガタガタしたりしないようにします。スピーカーケーブルが釘やネジに触れないように注意してください。電気絶縁が損傷する可能性があります。
2. スピーカーケーブルがグランドに通され、グランドが締められたら、難燃性シーリングマスチックを使用してアセンブリをシーリングする必要があります。

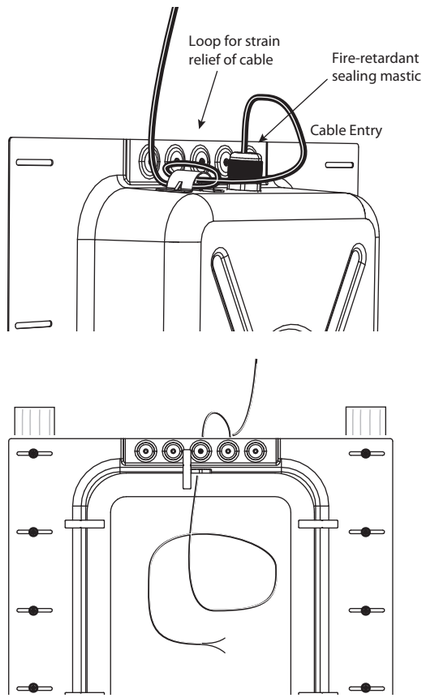


図 2 配線をバック缶に取り付け言語によっては、正しくないものもあります。同様に適用します。

JP

オプションのプレマウントキットの取り付け

オプションのプレマウントキットは、スピーカーのクランプ機構の強力な取り付け面に円形のサラウンドを提供し、乾式壁の取り付けを容易にします。

PMK キットは、バック缶の有無にかかわらず使用できます。

PMK プレマウントキットの準備

1. 各プレマウントキットは、2 つの取り付けブラケット、円形フレーム、およびブラケットをフレームに固定するのに役立つ 4 つの小さなクリップで構成されています。
2. 取り付けブラケットをフレームに取り付けます (図 3)。
3. 4 つのクリップを所定の位置に押して、ブラケットを所定の位置に保持します。

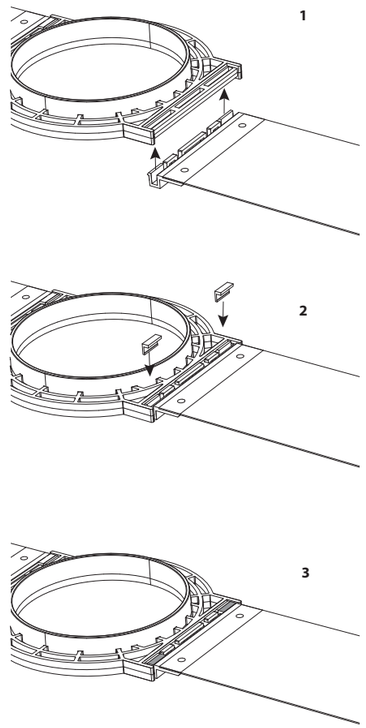


図 3. フレームへの PMK ブラケットの取り付け

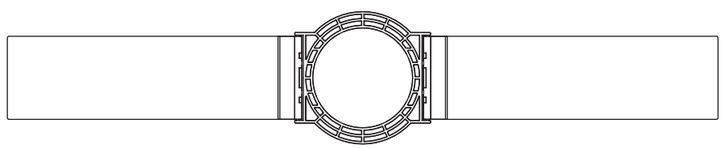


図 4.PMK アセンブリ (PMK 3 を表示)

PMK をバック缶に取り付ける

次の手順は、PMK 6 をバック缶に接続する方法を示しています。手順は PMK 8 の場合と同じです。PMK3 はバック缶と一緒に使用しません。

1. フレームの円形リップが部屋を向くように、PMK 6 または PMK 8 アセンブリを背面缶に保持します (図 5) 。
2. PMK アセンブリが中央に配置され、垂直で、水平になっていることを確認します。バック缶の上下にある既存の穴を使用して、4 本のネジでバック缶に固定します (図 6) 。
3. 乾式壁がバック缶に取り付けられている場合、アセンブリを密閉し、スピーカー使用時の振動の可能性を最小限に抑えるために、難燃性シーリングマスチックのたっぷりとしたビードをバック缶フランジに適用する必要があります。

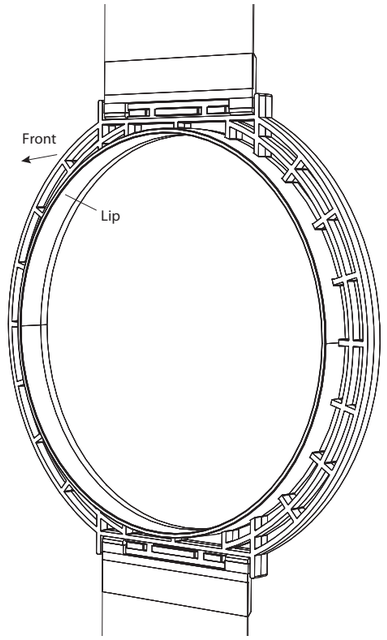


図 5 PMK の前面はリップのある側です (PMK 6 を示しています)

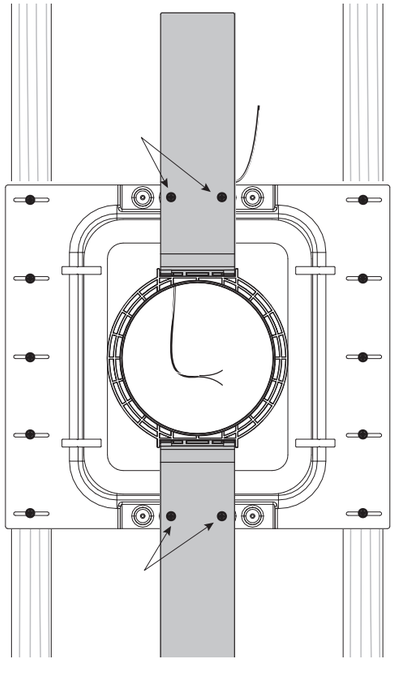


図 6.PMK 6 をバック缶に取り付けます

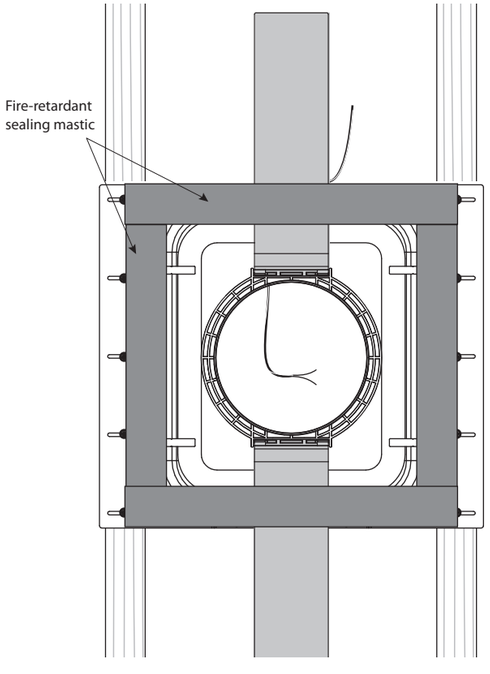


図 7 図のように、背面缶のフランジ領域に難燃性のシーリングマスチックをたっぷりと塗布します。

JP

バック缶なしで PMK を取り付ける

1. PMK フレームに取り付けられた取り付けブラケットを使用して PMK を組み立てます。 (11 ページの図 4 を参照) 。
2. フレームの円形リップが部屋を指すように、PMK アセンブリを根太に保持します。
3. PMK アセンブリが中央に配置され、垂直で、水平になっていることを確認します。4 本の木ネジを使用して根太に固定します。
4. この場所にスピーカーワイヤーを配線します (図 8) 。その時が来たときに接続を確立するために十分なたるみを残してください。スピーカーケーブルを固定して、動作中に動いたりガタガタしたりしないようにします。スピーカーケーブルが釘やネジに触れないように注意してください。電気絶縁が損傷する可能性があります。

乾式壁の取り付け

1. PMK の場所の周りに乾式壁を設置するのが最適であるため、PMK の近くに乾式壁の接合部はありません (図 9) 。
2. 設置前に乾式壁の開口部を切断する場合は、PMK 開口部をガイドとして使用してください。以下のステップ 5 では、インストール後の切断について説明します。どちらの方法でも使用できます。
3. 壁の間柱と背面缶の前面 (使用している場合) に接着剤を使用し、約 8 ～ 10 インチ離して乾式壁ねじを使用して乾式壁を取り付けます。これにより、操作中の壁のガタガタや乾式壁の動きや騒音を防ぐことができます。スピーカーが内壁に設置されている場合は、スピーカーの後ろの部屋で使用されている乾式壁に接着剤と追加のネジを追加することもできます。
4. 注 : 金属製のバック缶が取り付けられている場所に乾式壁ねじを追加する前に、バック缶の金属に小さな下穴を開けてください。
5. 乾式壁の取り付け後、PMK の内側の開口部をガイドとして使用して、適切なハンドツールで乾式壁の穴を慎重に切り取ります (図 10 および 11) 。スピーカーワイヤーを切断したり、背面に切り込みを入れたりしないように注意してください。乾式壁の開口部が PMK フレームの内側の開口部よりも大きくないことを確認してください。バック缶内からほこりやごみを取り除きます。
6. PCI および QCI 天井スピーカークイックスタートガイドには、スピーカーを壁の開口部に取り付ける手順が含まれています。

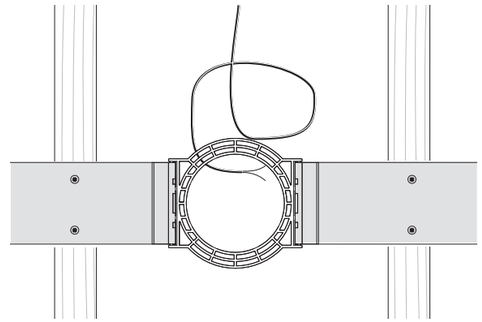


図 8. 天井ジョイストまたは壁の間柱に取り付けられた PMK (PMK 3 を表示)

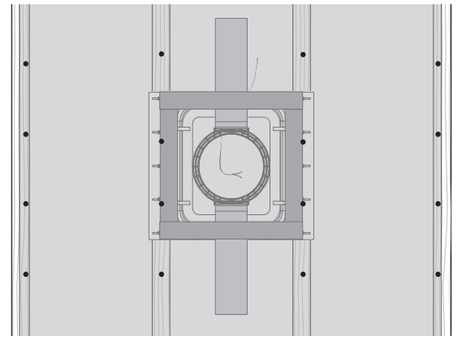


図 9. 乾式壁ねじ、バック缶付き PMK 6

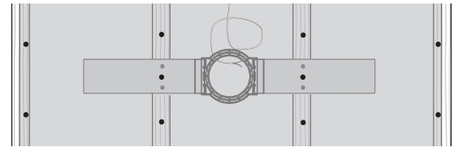


図 10. 乾式壁ねじ、バックなしで PMK 3

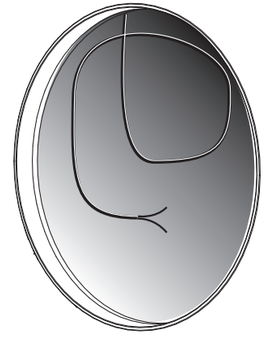


図 11. 乾式壁カットアウト (PMK 付き)

PMK を使用しないカットアウト手順

PMK プレマウントキットではなくバック缶を使用している場合は、以下の手順に従って乾式壁を切り取ります。

円形の切り欠きテンプレートはスピーカーに付属しており、壁に正しいサイズの穴を切り抜くためのガイドとして機能します (図 12)。

以下の手順を、表示されている順序で実行してください。開始する前に、すべての指示をお読みください。

1. 背面缶の位置で、付属のテンプレートを乾式壁に追加し、背面缶の中心に正確に配置します。
2. テンプレートを使用して、適切なハンドツールを使用して乾式壁に慎重に穴を開けます。バック缶、その音響フォーム、またはスピーカーワイヤーを損傷しないように注意してください。穴からほこりやごみを取り除きます。
3. PCI および QCI 天井スピーカークイックスタートガイドには、スピーカーを開口部に取り付ける手順が含まれています。



図 12. 乾式壁のカットアウト寸法 (PCI/QCI 8 を表示)

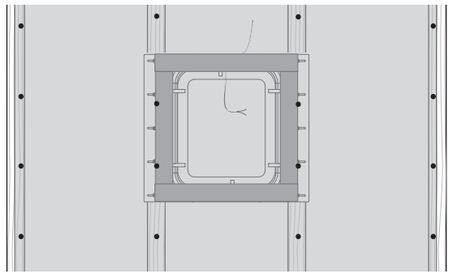
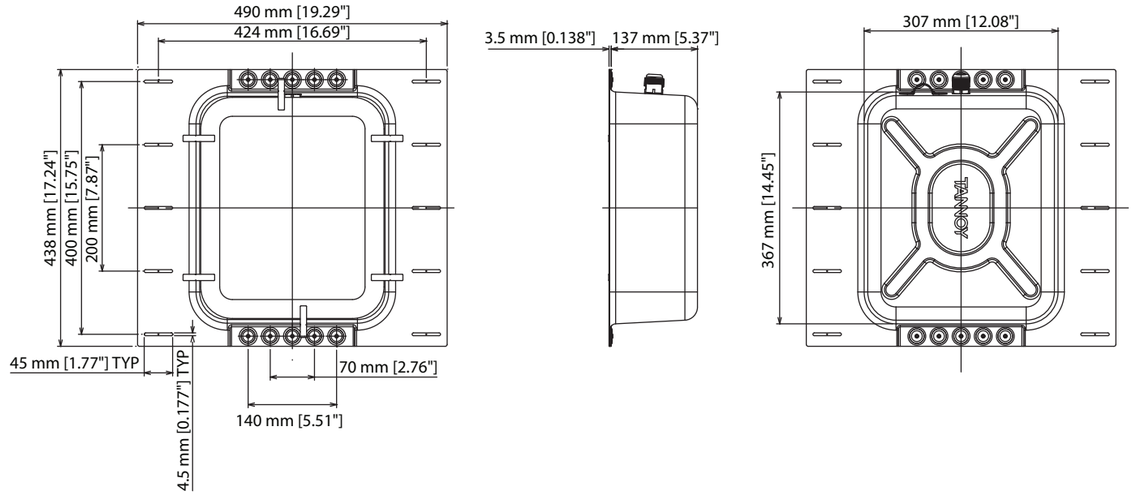


図 13.PMK なしのバック缶

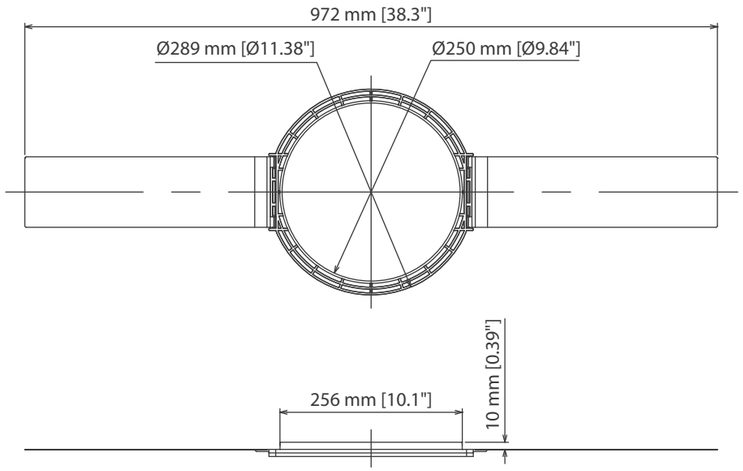
JP

寸法

戻ることができます S

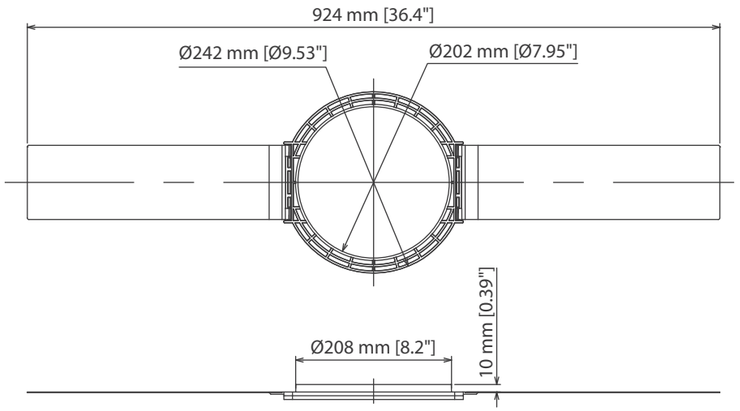


PMK 8

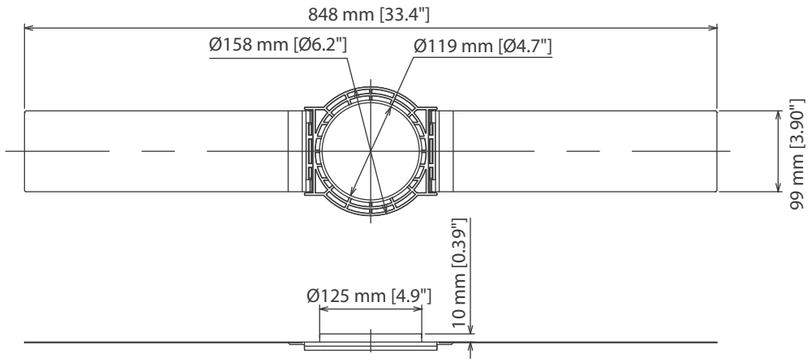


寸法

PMK 6



PMK 3



その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。